

校下の概況

地理的概況

鞍馬の地は、京都盆地の北部に位置し、中国山脈の東端をなしている丹波山地が東南にのびた鞍馬及び貴船山地と、ここを流れる鞍馬川・貴船川の両流域とから成り立っており、面積およそ 25 km²である。

570mの鞍馬山は北にそびえ、700mの偉容を誇る貴船山は北西にあって芹生峠に連なり、東南には495mの竜王ヶ岳が静原との境をなしている。はるか北には750mの花背峠が控えて別所を区切り、西は404mの夜泣峠を越えると雲ヶ畠となっている。鞍馬川は延長10km、鞍馬本町を縦断して南下し、貴船山麓を縫って流れる5kmの貴船川と梶取(学校の下)で合流し、さらに二ノ瀬を貫流して下流で賀茂川となっている。

現在、私たちが鞍馬と呼んでいるのは、鞍馬寺山門町を東北から西南にのびる鞍馬本町のことである。行政上は貴船町・二ノ瀬町を加えて行政上の鞍馬としている。全地域の98.9%は山林で水田は全くなく、必然的に林業を主としていたが、時代の変遷とともに職業も変わってきて勤め人が多くなってきている。

歴史的概況

鞍馬山の名は、牛若丸や天狗の伝説を通じて多くの人に親しまれてきているが、鞍馬寺は千余年前の平安遷都のころに既に創建せられていた。また、貴船神社の創祀年代はそれより少し後ではあるが、延喜式の名神大社(官幣大社)として皇室ともたいへん深いかかわりあいがあった。

貴船を含めた鞍馬地域は、渓谷美に誘われたこれらの社寺への参詣者が多く、信仰の聖地として栄えてきた。また、古来より詩歌に歌われ、物語に綴られた古墳・伝説の地としても有名なところである。

このように社寺を中心とするとともに、京都(昔の都)の燃料供給地として重要な存在でもあった。鞍馬街道の要地(後の若狭街道)として鞍馬以北の物資がここを中心に集散され、牛馬が集まつたので、船のない港とまでいわれたようである。近年は、植物・野鳥・昆虫・岩石の宝庫として、あるいは、ひなびた面影を残す観光地として、夏の涼を求めて訪れる人の多いことはご承知のとおりである。

「鞍馬校百年誌」より抜粋

学校沿革概要

明治 8年10月 京都府愛宕郡鞍馬尋常小学校として創立
23年 4月 町村制実施により、鞍馬・ニノ瀬・貴船に分校設置
33年11月 現在地（梶取）に校舎新築、分校を廃止
昭和 6年11月 水道工事完成
16年 4月 鞍馬国民学校と改称
19年 3月 疎開児童99名受入
22年 4月 鞍馬小学校と改称
24年 4月 京都市編入により京都市立鞍馬小学校と改称
25年 7月 校歌制定
26年 5月 学校図書館落成
27年 2月 左京支部実践学校研究校として発表会を開催
27年 2月 左京支部実践学校研究校として発表会を開催
29年10月 校舎改築落成（北校舎・給食調理室・便所）
30年 2月 水道の大改修工事完成 12月 創立80周年記念式典挙行
32年11月 優良図書館としての表彰を受ける
33年 3月 健康教育対策研究報告会開催
39年 2月 左京支部研究センター発表（「校下の自然を生かす理科教育」）
43年 7月 プール完成
45年11月 保健体育研究指定校研究発表
47年11月 左京北支部研究センター発表（「よく見つめ深く考える社会科学習」）
48年 7月 プール往来用の橋完成
50年 1月 児童歩道橋完成 10月 創立100周年記念式典挙行
52年11月 研究発表会（「子どものつまずきと授業創造」）
55年11月 屋内体育館兼講堂竣工 11月 研究発表会（「生産的つまずきを生かす授業づくり」）
56年 3月 庭地下に耐震水槽設置（容量300t）
58年 4月 オーストリア教育視察団30名来校 昭和59・60年度 文部省指定勤労生産研究推進指定校
60年11月 文部省指定勤労生産研究推進指定校全国発表会開催
61年12月 学校用水のための井戸完成、湧水祭を行う
平成 2年 9月 トイレ簡易水洗化
3年 2月 支部自主研究発表会開催（「主体的に活動できる子どもの育成～算数科」）
12月 全市学童大音楽会参加
4年 7月 歩道橋全面改修 12月 全市学童大音楽会参加
5年 6月 貴船口鞍馬川架設橋の新設開通
7年 1月 阪神淡路大震災の義援金を児童会で募金、被災地へ
6月 環境保護啓発看板設置（児童会主催、校区内9ヶ所）
11月 創立120周年記念式典挙行
8年 8月 地下水ボーリング成功（水道を地下水に切替）
9年 1月 支部自主研究発表会（「自分の思いや考えを創造豊かに表現できる子～図工科」）
10年 4月 運動場に夜間照明4基設置（夜間校庭開放事業）
11年 3月 プール大改修完成（浄化装置更新、7°-ルメド[®] 補修等）
12年 6月 LPGガス自動監視システム化
14年 3月 快適トイレ完成 5月 ふれあいルーム完成、開所式挙行 9月 運動場に防球ネット設置
16年 4月 簡易上水道開通
17年 8月 体育館照明・放送設備改修
12月 創立130周年「山びこハーモニー」開催・体育館舞台幕改修
18年 1月 校内LAN導入・運用開始

- 2月 「みやこ学校創生事業」第1年次研究報告会
- 4月 体育館の屋根全面改修 8月 普通教室冷房化事業完成 学校図書館・図書ナビシステム導入
- 19年 2月 「みやこ学校創生事業」第2年次・「校内L A N活用推進事業」研究報告会
- 20年 2月 「みやこ学校創生事業」第3年次研究報告会
- 2月 学校運営協議会発足
- 9月 放課後まなび教室開室 土曜学習開始
- 21年 2月 支部自主研究報告会
- 22年 2月 「われら鞍馬っ子」研究報告会
- 11月 校舎耐震工事（職員室北壁補強）
- 23年 2月 「われら鞍馬っ子」研究報告会 8月 鞍馬街道の校名銘板を木製からステンレス製に取替
- 11月 歩道橋付け替え工事
- 24年 2月 左京北支部研究発表会
- 8月 下水道整備工事（トイレ水洗化）
- 25年 1月 運動場改修工事開始
- 2月 左京北支部自主研究発表会（算数・理科）
- 4月 運動場改修工事終了（1周80メートル）
- 新1年生が空席となる。（平成19年以来2度目）
- 9月 食育推進事業（ブロッコリー栽培）
- 11月 6日ニノ瀬トンネル貫通式
- 26年 3月 給食室ドライ運用工事
- タイムカプセル（1/2成人事業）を披露
- 8月 12日豪雨にて通学橋通行不可 25日通学橋仮設
- 10月 人形劇団プーク（文化庁事業）来校
- 27年 2月 左京北支部自主研究発表会（算数・理科）
- 3月 25日ニノ瀬トンネル『開通式典』（児童18名全員参加）
- 劇『60年後のニノ瀬トンネル（教頭作）』出演
- プールへの連絡橋補強工事完了
- 28年 1月 左北支部自主研究発表会（算数科）
- 2月 山本能楽堂（文化庁事業）来校
- 29年 1月 17日大雪倒木停電により収電不通、臨時休校
- 3月 絶滅危惧種の貴船ダイオウ植樹会（京都大学・府立植物園支援事業）
- 9月 運動会延期（台風21号・暴風警報）
- 10月 鞍馬の火祭・衆議院議員選挙と重なる。
- 投票所を多目的室とする。
- 台風22号被災（停電14時間）
- 暴風警報の中、火祭実施
- 12月 電気温水器PTAの補助を受け再稼働
- 31年 3月 貴船ダイオウの花咲く貴船の森づくり参加
- 7月 5～6日大雨警報、避難準備のため臨時休業
- 9月 4日臨時休校（台風21号接近）15時～停電
- 鞍馬、貴船、ニノ瀬地区大被害
- 収電通行不能（～10/26）
- 5日臨時休校（停電・断水のため）
- 6～7日午前中授業（停電、給食調理不能のため）
- 10日総合学習室リフォーム完成式（故松本幸次郎氏孫の寄付）
- 23日学校運動会のみ実施 区民運動会中止
- 10月 鞍馬の火祭 中止（台風被害のため）
- 令和元年 5月 プール倒木撤去

- 7月 給食室スチームコンベクションオーブン設置
- 11月 プールフェンス、シャワー修繕
- 2年 1月 プール連絡通路改修
- 2月 学童耐寒柔道大会 男子団体3位 女子団体優勝（4連覇）
- 3月 5日臨時休校（コロナウィルス感染拡大防止）24日まで